



日本共産党 荒川区議会議員

横山幸次 区政通信

E-mail:kouji.office@gmail.com

834 2022年6月19日
日本共産党荒川区議会議員団
区役所控室 3802-4627
横山事務所 &fax
3895-0504
荒川区町屋5-3-5

定例法律相談
7月4日(月)
18時~20時
横山区議事務所
お気軽にご相談を

荒川区議会
6月会議

補正予算では不足...深刻な暮らしと営業
区独自の追加直接支援を求めます 共産党区議団

今回の補正予算の内容
今回の補正予算7億3000万円規模。
この中で、国の事業は、「住民税非課税世帯の子どもひとり5万円給付」約2億5000万円 「生活困窮者自立支援金の延長」7900万円で、全額国費です。

荒川区の独自財源持ち出しはなし
区の独自事業は、次の囲みの内容です。

【区独自の施策】

介護・障害福祉・保育施設などへの補助

介護・障害福祉サービス事業者：7929万8千円
利用者1人当たり月1.8万~2.4万円補助
保育事業者等：6410万1千円 定員×3,500円補助
経済急変対応融資を実施：2億1066万8千円
限度額 1000万円金利0.3%信用保証料 全額補助
返済8年以内(据置1年以内含む)

公衆浴場の燃料費助成：1230万円(1銭湯月5万円)

障害者への自動車燃料助成の拡充：305万1千円
(上限3.6万円 4.2万円に引き上げ)

小中学校の給食食材費の補助：3828万9千円
(1食あたり：小学16円・中学19円)

いずれも必要な事業ですが、財源は、ほぼコロナ対応の地方創生臨時交付金で賄われ、区の持ち出しは一円もありません。

補正予算だけ前倒しで24日に採決するのは、国の「子育て臨時給付金は6月中支給」との要請が国から出ているためです。早く出すことは良いことです。

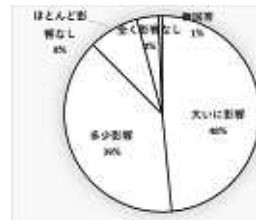
今回の議会には、補正予算が提案されています。
(内容は左囲み)
しかし、区民と区内事業者が置かれた状況からみると、事業内容が不十分です。そのため、今回本会議質問では、次に緊急対策を求めました。

中小企業・小規模事業者への区独自に家賃やリース代など固定費への支援を。
商店街振興のためにもブ
また、命を守る熱中症対策として当面、生活保護利用者世帯に区独自で電気代相当の夏季手当を支給することを求めました。

区は、コロナ禍でも420億円以上の基金を積み増し、内経済変動などに対応し自由に使える財政調整基金も200億円以上あります。いまこそ区民の暮らしと営業に振り向ける時です。

6月21日から始まる荒川区議会6月会議。ウクライナへのロシアの軍事侵略、急激な物価、原材料や原油の急激な値上げなど平和とくらしが重大な危機に直面する下で開かれます。共産党区議団の質問内容などお知らせします。
固定費など事業者支援と暮らし応援を
区民の緊急事態に区の基金活用は当然

原材料・原油高騰の影響
(荒川区景況調査今年1~3月)



(城南信金調査...東京新聞より)

6月会議の日程

- 6月21日(火) 9:30~全員協議会、本会議
(各会派質問 共産党一般質問 小林議員)
24日(金) 10:00~本会議
(各会派質問 共産党一般質問 相馬議員)
補正予算審査のため総務企画委員開催
幹事長会 全員協議会ののち
補正予算の採決のため本会議を再開
28日(火) 10:00~総務企画委員会
福祉区民生活委員会
29日(水) 10:00~文教子育て支援委員会
建設環境委員会
7月1日(金) 10:00~幹事長会
6日(水) 10:00~幹事長会、議会運営委員会
7日(木) 9:30~全員協議会
本会議(議案の採決)

裏面 荒川区の保育事情、年金削減問題...など



熱中症患者の年齢割合
(Weather/熱中症) 1年以上経たず経過観察の82.9(17年以降)

先週末、最高気温が20度を下回る状態から一気に30度に迫る気温上昇。体がついていきません。そこで心配されるのが熱中症です。特にこの時期は、暑さに慣れていないため、そんなに気温が高くないでも熱中症になることがあるようです。区のホームページでは、「水分補給をしながらウォーキングなど

今年も猛暑が予想されています。梅雨のさ中から十分な熱中症対策を



で汗をかく機会を増やし、急な体温上昇にも対応できる体づくり」を呼びかけています。暮らしの中で心がけていきたいと思えます。 横山幸次

保育園、幼稚園の状況報告…地域で豊かな保育・子育て支援を

2022年度 認可保育園 入園状況

	2020	2021	2022
認可園申込者	1,398	1,367	1,247
入園承諾	1,155	1,126	1,040
入園不承諾	243	241	207
認可外保育利用			
認証保育所	22	20	17
保育ママ	12	11	5
定期利用	5	5	6
小計	39	36	28
保育利用なし			
1園希望	24	17	10
地区区内空枠あり	48	34	26
求職活動停止中	15	3	7
不承諾希望	86	130	132
書類不備	3	0	4
小計	176	184	179
待機児数 - (+)	28	21	0

区議会文教子育て支援委員会に今年度の認可保育園入園や待機児童の状況が報告されました。

区内の0～5歳児童数は2017年をピークに減少傾向で、今年は9,492人（前年比 47.6人）。2年連続で1万人を下回っています。保育園等を利用する児童は5,589人で、昨年より14人減少ですが、保育利用率は58.9%と過去最高、少子化のなかでも保育需要は増加しています。

「不承諾」207人でも待機児「ゼロ」？

報告では今年度の待機児童は「ゼロ」ですが、「不承諾」は207人（育休延長のため不承諾希望が132人）です。そのうち28人は認証保育所や保育ママなどを利用して



いますが、「地域的な理由で1園希望」など、47人は保育利用をできずにいるにも関わらず、待機児にはカウントされません。

今こそゆとりある保育への転換を

一時期大変だった南千住地域、日暮里・尾久地域などを始め全体的に児童増のピークを越えて比較的に入園しやすい状況になっています。緩和で受け入れてきた定員を見直し、ゆとりのある保育人数に戻す時です。

今年度の幼稚園児数は区立園335人、私立園1,152人（区内673人・区外479人）の合計1,487人。児童数減と保育利用の増で、幼稚園の園児数は区立・私立とも減少しています。

保育園、幼稚園・子育て支援施設は大切

区外の幼稚園に通園している子どもは479人いますが、災害時対応も考え、身近な地域で子どもを育む環境整備が必要で、区立・私立、幼稚園・保育園のそれぞれの良さを生かし、家庭への子育て支援も大切です。改めて保育の質も含め少子化対策が問われています。

	2020	2021	2022
区立幼稚園	431	399	335
私立幼稚園	1,364	1,327	1,152
区内	760	752	673
区外	604	575	479
合計	1,795	1,726	1,487



今週のデータ 日本はこの物価高騰下で年金削減 世界は年金引き上げですが！

物価高騰の中	年金は？
アメリカ	+5.9%
ドイツ・旧西独	+5.35%
・旧東独	+6.12%
イギリス	+3.1%
オーストラリア	+2.1%
フランス	+1.1%
カナダ	+1.0%
日本	-0.4%

物価高騰の局面で、日本の年金力ツトの異常さが浮き彫りになっています。

年金の通知を見て愕然とした方も多しはすです。しかもこの時期は、年金だけでなく、住民税や国民健康保険など社会保障料など通知も来ています。暮らせない年金を引き下げ、さらに税や保険量の値上げ通知も来ています。

物価が上がっても、過去の賃金下がれば年金が下がる年金力ツト法を強行したのは、自民・公明・維新でした。

一方で財源の根拠もなく「軍事費GDP2%」11兆円へもこつした諸党が主張しています。参院選は、暮らしにも直結しています。

劣悪な日本の保育士配置基準 4、5歳児は74年間変わらず…直ちに改善を

日本の保育士の配置基準は、「配置基準」は、基本的にほぼ74年前に作られた基準のままです。日本では4、5歳児30人に1人の保育士配置です。一方、英国の配置基準は、4、5歳児8人に対し保育士1人です。先進国の中で最低クラス。保育士の労働条件も極めてきびしいものとなっています。

当然子どもの保育に影響します。よく言われますが、ゼロ歳児3人を一人の保育士で見る場合、いざ災害時にどうやって避難できるのでしょうか。また、小中学校も今や30人規模の少人数学級に向かっているなかで、保育園がいまだに4、5歳児で保育士一人に30人のままでよいのでしょうか。豊かで質の高い保育環境をつくる第一歩は、保育士の処遇改善と配置基準の見直しです。また子ども一人当たりの保育所面積も狭い基準のままです。この基準の改善も急がれます。

